

福岡県の食品ロス削減事業について

福岡県環境部循環型社会推進課

平成30年2月5日(月)

福岡県リサイクル総合研究事業化センター

廃棄物減量化推進セミナー





1 福岡県の取組について



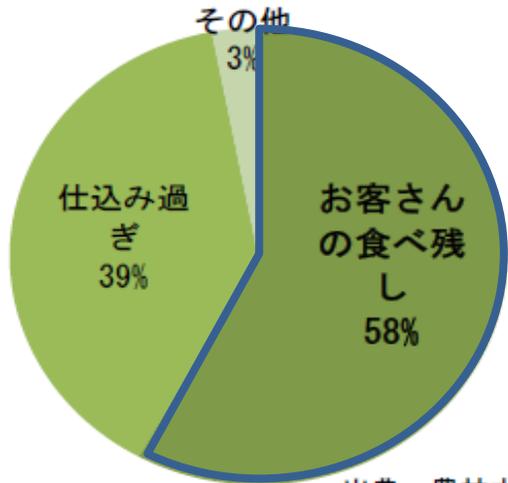
福岡県マスコットキャラクター
～エコンファミリー～

福岡県の取組①（外食時に）

食べ残しをなくそう30・10運動

1. 食べられる量を注文する、食べられないものは先に伝える
2. 乾杯後30分間は席に着いて、お料理を楽しむ
3. 宴会終了10分前は席に戻って、もう一度お料理を楽しむ

＜飲食店から出る食品ロス＞



出典：農林水産省HP

＜呼びかけチラシ＞



福岡県の取組② 福岡県食品ロス削減県民運動協力店 (愛称：食べものの余らせん隊)

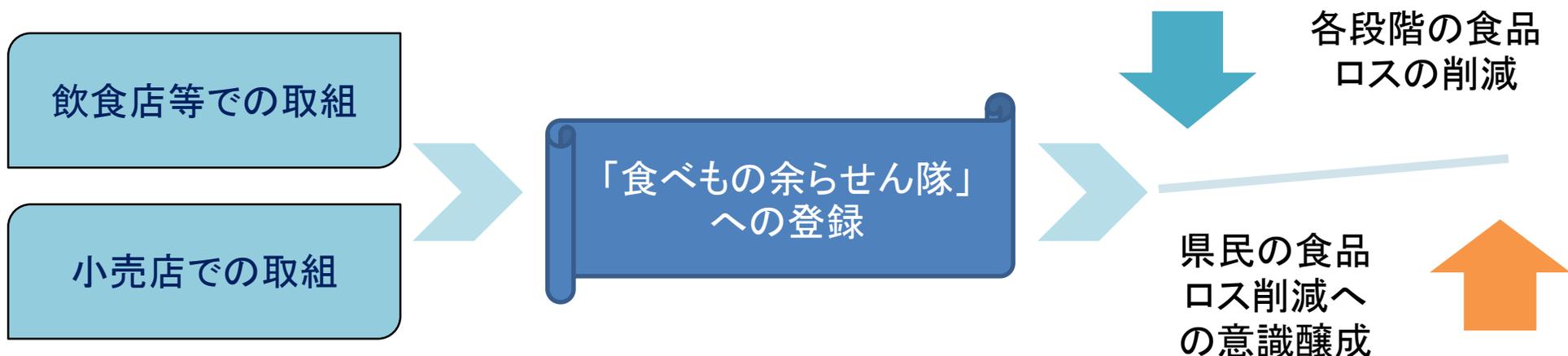
○ 事業概要

県内の飲食店及び食料品小売店を「福岡県食品ロス削減県民運動協力店」(愛称：食べものの余らせん隊)として募集・登録し、登録店で食品ロス削減の取組みを実施。食品ロス削減と県民の意識啓発を図る。

○ 対象店舗 福岡県内の飲食店、宿泊施設、食料品小売店

○ 登録要件 食品ロス削減への取組を一つ以上実践していること

○ 目標店舗数 1,000店舗(平成30年度まで)



取組項目・登録状況

食べもの余らせん隊の取組項目

食べもの余らせん隊では、次のような食品ロスを減らす取組を実践しています。
取組内容は店舗によって異なりますので、登録店一覧の取組内容をご確認ください。

取組項目

飲食店・宿泊施設	食料品小売店
料理提供量の調整 例 来店者の希望に応じたご飯等の料理量の調節	ばら売り、量り売り、少量パック等による食料品販売
食べ残し削減の呼びかけ 例 宴会での「30・10運動」(注)実施の呼びかけ、協力店である旨の呼びかけ	閉店間際等の割引販売 例 消費期限近くな食料品、季節限定品などの割引販売
店舗でのポスター掲示等による啓発活動 例 ポスター、テーブルトップ掲示	店舗でのポスター掲示等による啓発活動 例 ポスター掲示、店内放送
持ち帰りへの対応 例 消費期限等を説明した上での食べ残しの持ち帰り対応	上記以外の独自の取組
特典付与 例 食べ切りを行ったグループ等に次回割引券を付与	
上記以外の独自の取組	

(注)30・10(さんまるいちまる)運動…宴会時における食べ残しを減らす運動のこと。

- 食べられる量を注文する
- 乾杯後30分間は席に着いて、料理を楽しむ
- 宴会終了10分前は席に戻って、もう一度料理を楽しむ

【飲食店等の独自の取組例】

- ・閉店後に残った料理を惣菜として販売(バイキングレストラン)
- ・食べ残し等をにわとりやヤギの餌にしている

【小売店の独自の取組例】

- ・残った生鮮食品は、加工して売場に出すようにしている

登録店一覧

飲食店・宿泊施設 [一覧](#) (319店舗)

食料品小売店 [一覧](#) (145舗)

地域別

飲食店	北九州地域 (14)	福岡地域 (186)	筑豊地域 (2)	筑後地域 (116)
食料品小売店	北九州地域 (30)	福岡地域 (78)	筑豊地域 (7)	筑後地域 (30)

ジャンル別

飲食店	居酒屋・バー	一般食堂・レストラン	日本料理・寿司	西洋料理・中華料理	ラーメン	そば・うどん	焼肉・韓国料理	ホテル・旅館	カフェ・スイーツ	その他
小売店	スーパーマーケット	百貨店	野菜・果物・食肉・鮮魚	菓子・パン	直売所・道の駅	その他				

北九州市、福岡市でも食品ロス削減に取り組む飲食店を紹介していますので、ぜひご覧ください。

[北九州市「残しま宣言応援店」](#) (新しいウィンドウで開きます)

[福岡市「福岡エコ運動協力店」](#) (新しいウィンドウで開きます)

登録店舗数 **619店舗** (1月時点)

啓発資材（ステッカー等）



ステッカー（A6サイズ、105×148mm）

※主に県域の店舗に配布



ポップ（100×100mm）

※主に政令市の店舗に配布

→各市町村管内の飲食店への“食べものの余らせん隊”の周知及び登録について御協力願いたい



2 食品ロス削減の啓発について



①街頭啓発活動（古賀市・小竹町）

各市町のイベントで、食品ロス削減に関する街頭啓発活動を実施

イベント概要

○第33回まつり古賀

会 場： 古賀市役所周辺

日 時： 11月12日（日） 9時～15時



○小竹町民まつり2017

会 場： 小竹町中央公民館周辺

日 時： 11月12日（日） 10時～15時



活動内容

- ・ 皮むきスポンジ約1,400個（古賀市約1,000個、小竹町約400個）を来場者に配布
- ・ 皮むきスポンジについては来場者から好評であった

→各市町村でのイベントの際に県と連携した啓発を御検討いただきたい

②啓発資材の作成・活用

取組の目的

特定の年齢層にターゲットを絞った啓発資材を作成・活用し、当該年齢層の県民を端緒に食品ロス削減の認識を浸透させていく

作成する資材

啓発対象：幼稚園・保育所等に通う年長児

作成観点：「食育」の資材としても活用できるもの

食品ロス削減の基礎知識として「好き嫌いをせず食べる」
ことを喚起するもの

資材：紙芝居

資材の活用

- ・県内の保育施設、市町村（保育施設担当部署）等へ配布
→市町村管内の保育所・公立幼稚園への配布を依頼（3月下旬）
- ・「県政出前講座」で県職員が県政情報発信、啓発を行う場合に活用



③ふくおか県政出前講座の実施

概要

- ・ふくおか県政出前講座とは、県民が参加する集会等で、県職員が県の取組について説明する事業
- ・食品ロス関係では、『「もったいない！」で考える、食品ロスの実情』という講座のテーマで申込みを募集
- ・講座では“食品ロスの現状、福岡県の取組、食品ロス削減に向けた家庭での取組”について説明

開催状況

- ・実施件数・・・12件
- ・申込団体・・・各地域のボランティア団体など
- ・参加総数・・・約340名
- ・受講者・・・高齢者など